

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	鏡野町	24,163,400	19,200,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	鏡野町	30,022,194	26,463,000	
				54,185,594	45,663,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	図書館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	鏡野町竹田		
交付金事業の概要	<p>図書館の正職員・臨時職員人件費(正職員5名・臨時職員5名)11か月分。 鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営を確保するため、町内唯一の図書館のサービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-5文化財と伝統行事の伝承 ・文化財の適正な保存を図るため、所有者・管理者が行う保存活動に対して、支援を行います。</p> <p>鏡野町の教育大綱(平成28年1月制定)においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『生涯学習の場を整備し活用を図る』としています。 鏡野町の令和2年度社会教育の基本施策の図書館業務について (1) 図書資料の充実 (2) 乳幼児・子どもの読書活動の推進 (3) 環境整備 (4) 学校との連携 (5) レファレンス(参考業務)サービスの充実</p> <p>目標: (令和2年度) ※ 施設利用満足度を70%以上:利用者「満足度アンケート」を行う</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	施設利用者の満足度の向上	アンケート 満足+普通/総 数	成果実績	%		88	
			目標値	%		70	
			達成度	%		125	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
図書館のサービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の学術その他文化に関する活動を促進し、教育と文化のまちづくりの生涯学習拠点としての安定的な運営が図れた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	108	120	110
			活動見込	人月	108	120	110
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	21,461,600	25,460,700	24,163,400	71,085,700			
交付金充当額	10,000,000	20,000,000	19,200,000	49,200,000			
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	10,000,000	20,000,000	19,200,000	49,200,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	人件費	雇用	職員	24,163,400			
交付金事業の担当課室	鏡野町生涯学習課						
交付金事業の評価課室	鏡野町生涯学習課						

II. 事業評価個表 (令和2年度)

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公民館維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町	
交付金事業実施場所	竹田ほか13箇所		
交付金事業の概要	<p>公民館の正職員・臨時職員人件費(正職員2名・臨時職員14名)11か月分。 鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用しています。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・学習施設の整備及び適切な管理を行います。 3-3少年の健全育成 ・地域や公民館と連携し、家庭教育講座などの充実を図っていきます。</p> <p>鏡野町の教育大綱(平成28年1月制定)においては、文化振興を図り活力ある地域づくりの推進に資するため、『文化活動に参加できる環境づくりに取り組み、広く町民に活用される文化施設の整備と郷土学習を進め郷土愛を育むよう努める』としています。 また、鏡野町の令和2年度の社会教育の基本施策の中において、公民館が生涯学習の拠点として町民に気軽に利用されるよう、施設の維持管理に努めるとともに必要に応じて施設の改修を実施するとしています。</p> <p>目標:(令和2年度) ※ 利用者数87,000人以上:施設利用者数</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	利用者数87,000 人以上	施設利用者数	成果実績	人		65,237	
			目標値	人		87,000	
			達成度	%		75	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	サービス提供に係る人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用し、鏡野町民の教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、情操の純化を図り、社会福祉の増進を図るための中核拠点である「鏡野町立公民館」の安定的な運営が図れた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	180	204	176
			活動見込	人月	180	204	176
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	32,581,400	32,921,100	30,022,194	95,524,694			
交付金充当額	22,000,000	30,162,000	26,463,000	78,625,000			
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	22,000,000	30,162,000	26,463,000	78,625,000		
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	人件費	雇用	職員	30,022,194			
交付金事業の担当課室		鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室		鏡野町生涯学習課					